



平成22年 4 月14日

各 位

上場会社名 **清水建設株式会社**

代 表 者 名 取締役社長 宮本 洋一

上場取引所 東証・大証・名証各第1部

コード番号 1803

問 合 せ 先 経 理 部 長 渡辺 英人

TEL 03-5441-1111 (大代表)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成21年11月12日の第2四半期決算発表時に公表した平成22年3月期の通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

平成22年3月期において、当社は、以下のとおり特別損失を計上いたします。

①減損損失

保有する固定資産のうち、収益性が著しく低下した事業用資産や時価が著しく下落した遊休土地（計3件）について減損処理を行い、157億円の減損損失を計上するものです。

②投資有価証券評価損

保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、減損処理による投資有価証券評価損52億円（うち第3四半期までの既計上額11億円）を計上するものです。

なお、四半期における投資有価証券の評価方法は、切放し方式を採用しております。

③投資損失引当金繰入額

投資開発案件に対する出資の実質価額の低下に対応し、投資損失引当金32億円を計上するものです。

2. 連結業績予想の修正

平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	1,600,000	20,000	17,000	8,000
今回予想 (B)	1,580,000	21,000	17,000	△7,500
増減額 (B)－(A)	△20,000	1,000	—	△15,500
増減率 (%)	△1.3	5.0	—	—
(参考)前期実績(平成21年3月期)	1,887,572	22,328	20,794	6,290

(参考) 1株当たり当期純利益（通期）今回修正予想 △9円55銭

3. 個別業績予想の修正

平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	1,430,000	15,500	13,000	6,500
今回予想 (B)	1,410,000	16,500	13,000	△9,000
増減額 (B)－(A)	△20,000	1,000	－	△15,500
増減率 (%)	△1.4	6.5	－	－
(参考)前期実績(平成21年3月期)	1,693,046	12,042	11,075	605

(参考) 1株当たり当期純利益(通期) 今回修正予想 △11円45銭

4. 修正の理由

<個別業績予想>

売上高は減少するものの、工事採算の改善及び販管費の削減などにより、営業利益・経常利益は前回予想を達成できる見込みです。

しかしながら、「1. 特別損失の計上」に記載したとおり、減損損失157億円、投資有価証券評価損52億円、投資損失引当金繰入額32億円を特別損失に計上することなどから、当期純利益は、前回予想より155億円減少し、90億円の当期純損失となる見込みです。

<連結業績予想>

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想を修正するものです。

なお、平成23年3月期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、5月13日の決算発表時に公表する予定です。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報を勘案して作成しています。このため、今後の経済情勢の変化等によって、実際の業績は異なることがあります。

5. 配当予想

平成22年3月期の配当につきましては、安定配当維持の観点から、当初予想どおり、1株当たり年間配当金7円（中間配当金3円50銭、期末配当金3円50銭）を予定しております。

6. 役員報酬の返上

当期純損失の計上という不本意な結果を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、平成22年4月から2ヶ月間、取締役及び執行役員の月額報酬を20%～10%返上いたします。

以 上